

# 県産竹粉入り皮革開発

## しなやかで優れた発色

### 共和ライフテクノ(鳴門)

家具などでの利用が決まっており、今春以降に各メーカーから順次発表される予定。

合成皮革の製造販売を手掛ける共和ライフテクノ(鳴門市)は、県産の竹粉を配合した皮革「バンブレナ」を開発した。環境に配慮した製品として、かばんや高級文具、

バンブレナは、樹脂層に含まれる竹粉の量をポリ塩化ビニール、合成皮革、人工皮革といった製品ごとに最適な配分である5〜30%に調整した。品質を維持しつつ、しなやかさや発色といった表現力に優れた製品に仕上がったという。

共和ライフテクノは自然由来原料として、二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)を吸収する植物で、成長の早い竹に着目した。竹粉は地元木材の6次産業化に取り組み那賀ウッド(那賀町)

## 自然由来原料で環境配慮

から調達。タケノコを生産する「阿波たけのこ農園」(阿南市)の間伐竹が使われている。

皮革のうち動物性原料を使わず、石油由来原料を抑え、自然由来の原料を配合したものは「バイオワイガンレザー」と呼ばれている。動物愛護や環境保全に配慮した皮革としてファッション界で注目されているものの、ほとんどが海外製のため、共和ライフテクノはバンブレナを「オール徳島産」の皮革として各



共和ライフテクノが開発した県産竹粉入りレザー。かばんなど幅広い利用を想定している(同社提供)

メーカーに売り込む考えに置き、同市と静岡県袋井市に工場がある。従業員は243人(2020

018年7月に旧ナカイテクノイト(鳴門市)が日本グラフィヤ工業(東)を吸収合併して設立した。資本金は1億5千万

円。本社を鳴門市里浦町

(石崎義典)